

血栓溶かす麴発見

ファーマフーズ 成分抽出、粉末に

【京都】バイオベンチャーのファーマフーズは

麴(こうじ)に血栓を溶かす効果を確認し、麴から有用な成分を抽出した粉末を開発した。血管内に血栓ができて血流が悪くなる心筋梗塞などの血栓症の予防に効果が見込めるという。今夏にも粉末の供給を始め、3年後に2億円の売り上げを目指す。

酒や味噌、しょうゆなどの製造に不可欠な麴は

多くの酵素を作り出すことで知られる。同社は主な24種類の麴から、血液中に存在し、血栓を溶かす働きのある「プラスミン」と同じ働きをする麴を発見した。

動物実験では7日間継続してねずみに粉末を与えた群(体重1キログラム

り50ミリダ)と与えなかった群の10匹ずつに分けた。ねずみの動脈と静脈を外から人工血管でつないで20分間血液を循環させ、人工血管内に入れた絹糸に付着した血栓量を調べたところ、粉末を摂取した群はそうでない群と比べて平均で半減していたことを突き止めた。

今夏にも医薬品や健康食品を製造するワキ製薬(奈良県大和高田市)に粉末を供給し、サプリメントなどとして販売する予定だ。研究成果は東北大学で24日から開催される日本農芸化学会2013年度大会でファーマフーズが発表する。